



# 医療者が知りたい 治療と仕事の両立支援

主催：横浜市医療局

これまで健康だった人が病気にかかり治療が必要になると、以前の通りには働けなくなるケースもあります。治療しながら働くことを希望する人にとっては、治療と仕事の両立は大きな問題です。今回は医療者が行う両立支援のあり方を考えるため、「がん」をモデルに、その社会背景、社会保障のしくみや両立支援のヒントについての学び、グループでの事例検討会を行います。医療現場での実践に役立つ内容となっておりますので、この機会に是非ご参加下さい。

**対象：**おもに横浜市内でがん患者さんにかかわる医師、産業医、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなど

## オンライン（ZOOM）開催

第1回 2022年2月5日（土） 13:30～16:30		第2回 2022年2月26日（土） 13:30～16:30	
13:25	入室開始	13:25	入室開始
13:30～13:40	開会のあいさつ	13:30～13:40	開会のあいさつ
講義：医療機関における治療と仕事の両立支援		13:40～13:50	第1回目の振り返り
13:40～14:10	①治療と仕事の両立支援の背景	事例検討会 「がん」をテーマに事例検討をグループに分かれて行います。 検討内容は「主治医意見書」にまとめ、発表と意見交換を実施します。	
14:10～14:40	②「治療と仕事の両立支援」導入のヒント	13:50～14:45	事例① 検討／発表（意見交換）
14:40～15:00	③質疑応答	14:45～14:55	休憩
15:00～15:10	休憩	14:55～15:50	事例② 検討／発表（意見交換）
15:10～16:00	④知っておきたい社会保障制度	15:50～16:20	総合討論
16:00～16:20	⑤質疑応答	16:20～16:25	まとめ
16:20～16:30	閉会のあいさつ	16:25～16:30	閉会のあいさつ

講師：桜井なおみ（キャンサー・ソリューションズ株式会社 代表取締役）  
藤田久子（社会保険労務士、キャンサー・ソリューションズ株式会社）



### ●お申し込み方法 定員：60人（先着順）

**本研修会は、第1回・第2回の両日受講を原則としております。ご注意ください。**

下記URLまたは右記二次元コードからお申し込みください。後日ZOOMのリンク、パスワードなどをご連絡させていただきます。

お申し込みURL：<https://ws.formzu.net/fgen/S51077160/>

＜受付期間＞ 2021年12月22日（水）～2022年1月30日（日）締切



## 講師紹介



**桜井 なおみ**  
**キャンサーソリューションズ(株)代表取締役社長**

東京生まれ。大学で都市計画を学んだ後、卒業後はコンサルティング会社にてまちづくりや環境教育、費用対効果などの業務に従事。2004年、乳がん罹患後は、働き盛りで罹患した自らのがん経験や社会経験を活かし、小児がんを含めた患者・家族の支援活動を開始、現在に至る。一般社団法人CSRプロジェクト代表理事、NPO法人H.O.P.E.プロジェクト理事長として活動。技術士（建設部門）、社会福祉士、精神保健福祉士、産業カウンセラー。

**藤田 久子**  
**社会保険労務士・社会福祉士・キャリアコンサルタント**

2007年乳がん罹患  
2015年ふじた社労士事務所開業  
現在：一般社団法人CSRプロジェクト理事  
東京都・埼玉県のがん診療連携拠点病院で「仕事とお金」に関する相談員、神奈川県産業保健総合支援センター相談員  
共著に「ダイバーシティマネジメントの実践」（労働新聞社）・「がん経験者のための就活ブック」（合同出版）「がん治療と就労の両立支援 制度設計・運用・対応の実務」（日本法令）



## 研修の内容 1日目

演題	概要	講師
治療と仕事の両立支援の背景	医療技術の発展の中で、がんを例にとり、就労を取り巻く現状と課題についてを説明します。	桜井なおみ
「治療と仕事の両立支援」導入のヒント	これから治療と仕事の両立支援に取り組むためのヒントや職種別に果たす役割、チームの作り方などのポイントを解説します。	桜井なおみ
知っておきたい社会保障制度	治療と仕事の両立を支援するために、最低限知っておきたい社会保障制度を説明します。	藤田久子

